

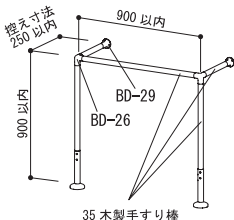
施工説明書/取扱説明書

BAUHAUS セレクト 35 自立スタンド (BD-59)

■施工手順 (単位: mm)

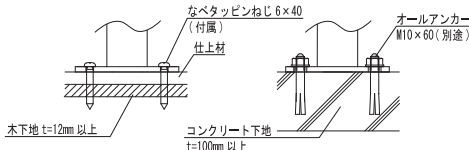
1. 使用する手すり棒の種類ごとに施工の条件を確認する。

35 木製手すり棒の場合

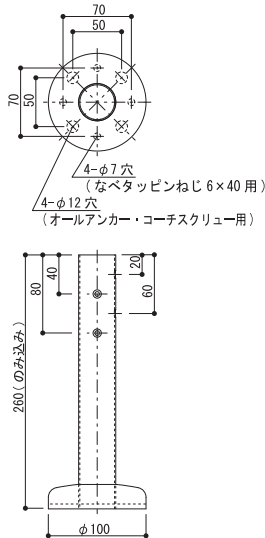


施工条件

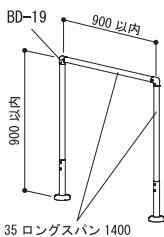
- ・必ず壁からの控えをとる。
- ・木下地の場合は厚さ 12mm 以上が必要、付属のなべタッピンねじ 6×40 を使用する。
- ・コンクリート下地の場合は厚さ 100mm 以上が必要、別途オールアンカー M10×60 を 4 本用意する。



■仕様図面 (単位: mm)

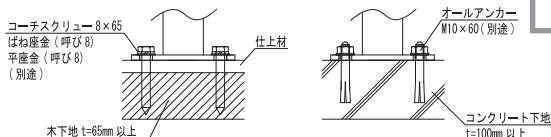


35 ロングスパン 1400 の場合



施工条件

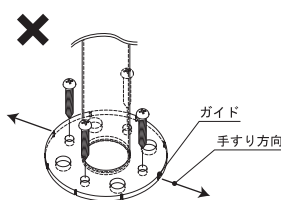
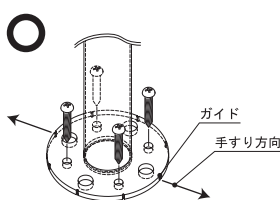
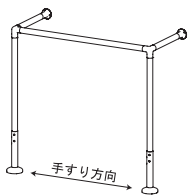
- ・自立させる場合は支柱・手すり共に 35 ロングスパン 1400 を使用する。
- ・ロングスパン 1400 用ビスを別途用意する。
- ・木下地の場合は厚さ 65mm 以上が必要、別途コーチスクリュー 8×65・ばね座金 (呼び 8)・平座金 (呼び 8) を各 4 本 (枚) 用意する。
- △ 付属のねじでは強度が持たないので使用不可。
- ・コンクリート下地の場合は厚さ 100mm 以上が必要、別途オールアンカー M10×60 を 4 本用意する。



2. 本体を床に固定する。

手すり方向と使用するねじ穴が同一線上にならないように注意してガイドと手すり方向を合す。

△ 誤った方向に取付けると強度が持たないので使用不可。



3. 手すり棒を固定する。

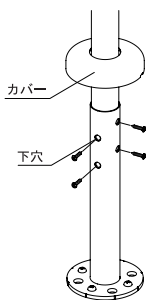
カバーを手すり棒・本体に通してから手すり棒に合ったねじを使用して手すり棒を固定する。

35 木製手すり棒の場合

手すり棒に下穴 (φ2.8) をあけてから付属のねじ (丸皿タッピンねじ 3.5×20) を使用して手すり棒を固定する。

35 ロングスパン 1400 の場合

ロングスパン 1400 に下穴 (φ2.8) をあけてからロングスパン 1400 用ビスを別途用意して手すり棒を固定する。



お客様へ

お買い上げいただき、ありがとうございます。
弊社、木製手すり・ロングスパン 1400 シリーズは、動作補助又は歩行補助を目的に設置する屋内用手すり部材です。転落の危険がある場所、屋外や水廻りにはご使用にならないでください。



取付けは必ず規定の寸法を守る事。
※取付け寸法は上図を参照。
手すりが破損する恐れがあります。
けがの原因となります。

マツロク株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL.06-6774-2255
<http://www.mazroc.co.jp>